

地域振興局長からの提案、意見等の予算への反映状況について (令和7年度当初予算案)

1 提案等の概要

(1) 事業提案

主たる効果を当該地域に発現させるため、複数の事業を地域が目線から一体的に実施する提案

提案件数：9件 新たなパッケージ化を提案 4件
既存のパッケージを拡充 5件

地域の取組が全県的な取組に広がることで、県全体の効果につながる提案

提案件数：6件

(2) 現行事業への意見、要望

各部局が実施している現行事業に対する改善・充実を図る意見

意見・要望件数：7件

■ 既存のパッケージを拡充

地 域 振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当 部局
諏訪	諏訪湖創生ビジョンの推進	「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミが採れる諏訪湖」「誰もが訪れたくなる諏訪湖」の実現をめざすため、諏訪湖の水環境保全を統合的に推進し、湖辺面活用・まちづくりを一体的に進める。 (パッケージの内容) 【新】 諏訪湖等を活用した体験型環境講座の開催 …① 【拡】 「諏訪湖の案内人」(仮称)の養成 …② 【拡】 「諏訪湖の日」の周知 …③ 【拡】 生態系保全に係る調査、研究 …④ ◇ 自然保護活動を体験できるツアーの開催 ◇ 諏訪地域の観光PR ◇ 諏訪湖の覆砂工事等における浄化対策 ◇ 災害に強い森林づくりの推進 ◇ 諏訪湖サイクリングロードの休憩施設等の整備 等	①～④次の事業の中で実施します。 ・河川・湖沼水質保全対策推進事業費 227,050 千円	環境部
諏訪	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり	八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域の活力を創出するため、特色ある観光素材の広域展開や地域の生態系・景観の保全等を一体的に推進する。 (パッケージの内容) 【新】 日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」を活かしたPR媒体の作成 …① ◇ 諏訪地域の観光PR(再掲) ◇ 自然保護活動を体験できるツアーの開催(再掲) ◇ 「八ヶ岳西麓ワインバレー」の周知 ◇ ワイン用ぶどうの生産技術の向上 ◇ 霧ヶ峰自然保護センターのエコツーリズムの拠点としての機能強化 ◇ 八ヶ岳・霧ヶ峰エリアの森林整備支援 ◇ 道路環境、登山道等の整備 等	①日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」を活かしたPRについては、甲信縄文文化発信・活性化協議会と連携し、実施可能な取組について検討します。	県民文化部

地域 振興局	提案項目	現行事業	提案事業	提案への主な対応	担当 部局
諏訪	ものづくり地域としてのエコシステム構築	(事業内容) 諏訪地域の主要産業である製造業について、企業の中核となり生産革新を行うことのできる人材の育成を図るため、信州ものづくり革新スクール事業として必要な知識や経験を得られる体系的なカリキュラムを実施している。 (成果) 修了者(H29～R5) 112名 【内訳】 6市町村:85名 6市町村外:21名 OB人材:6名	(提案理由) 信州ものづくり革新スクール事業の修了者が自社工場で学んだノウハウを活かした結果、生産性向上に寄与するなど、期待される効果が発現されており、全県の取組として支援すべきである。 (事業の概要) ・諏訪圏工業メッセ等で構築される諏訪圏ものづくり推進機構のネットワークなどを活用し、新たに他地域でもカリキュラム(座学及び現場実習)を展開することで、生産性革新を全県へ波及させる。 ・一層の生産性向上を図るため、DXの推進に必要なカリキュラムを追加し、企業の人材育成を促進する。	企業のDX推進など生産性向上に向けた人材の育成については、全県的な取組として支援する必要があるため、次の事業の中で実施します。 ・企業リスクリテラシー推進事業(生産性向上推進リーダー育成講座事業) 9,000千円	産業労働部